

看護教育 第24巻 総目次

1983年1-13号

(分類は第13巻 第5号‘特集・文献集録’に準じ、表示は題名：筆者名、号数、ページ数を表す)

教育原論

- 続・教育人間学の探求・1 私の教育実践 生徒の立場から その1：伊藤順康，1，52-56.
- 続・教育人間学の探求・2 私の教育実践 生徒の立場から その2：伊藤順康，2，114-118.
- 続・教育人間学の探求・3 私の教育実践 私の生徒理解：伊藤順康，3，182-186.
- 続・教育人間学の探求・4 教育学の人間理解 その1：伊藤順康，4，244-248.
- 続・教育人間学の探求・5 教育学の人間理解 その2 “エミールを読む”：伊藤順康，5，311-314.
- CROSSROADS ある親子からの学び：藤井真理子，5，318-319.
- 続・教育人間学の探求・6 教育学の人間理解 その3 “隠者の夕暮”を読む：伊藤順康，6，374-378.
- 続・教育人間学の探求・7 教育学の人間理解 その4 ヘルバルト“一般教育学”を読む：伊藤順康，7，438-442.
- 続・教育人間学の探求・8 ある若き教師の死を悼む：伊藤順康，8，502-506.
- 続・教育人間学の探求・9 教育学の人間理解 その5 クルプスカヤ“家庭教育論”を読む：伊藤順康，9，566-570.
- 続・教育人間学の探求・10 教育学の人間理解 その6 デューイ“学校と社会”を読む：伊藤順康，10，630-634.
- 続・教育人間学の探求・11 エピローグ・前：伊藤順康，11，695-699.
- 続・教育人間学の探求・12 エピローグ・後：伊藤順康，13，829-833.

看護教育原論

- 看護学教育を考える・7 看護も教育も‘人間対人間’の関係：合田富美子，1，50-51.
- 第44回医学書院看護学セミナー講演 看護教育における将来の展望：近藤潤子，2，89-103.

- 看護学教育を考える・8 私の臨床指導 基礎実習における臨床指導の経験から：合田富美子，2，112-113.
- NURSING EYE 自己実現と看護教育：丸山知子，3，131-133.
- 看護学教育を考える・9 看護概論の講義を通して考えること：合田富美子，3，180-181.
- CROSSROADS 臨床への掛け橋：深川ゆかり，3，191.
- 看護学教育を考える・10 助力的関係づくりの授業を試みて：合田富美子，4，242-243.
- 看護学教育を考える・11 発想の源泉となるもの：久保成子，5，308-309.
- 看護学教育を考える・12 教育に必要な視点：久保成子，6，372-373.
- 看護学教育を考える・13 W.モラエス“おヨネとコハル”が語りかけているもの：久保成子，7，436-437.
- 看護学教育を考える・14 癌末期患者の〈生への希望〉：久保成子，8，500-501.
- CROSSROADS 看護教育のあり方について思うこと：仲由美子，8，510-511.
- 看護教育の課題の打開と看護教員の養成：黒川肇，9，543-548.
- 看護学教育を考える・15 人間の根源にひそむ苦痛を知ること：久保成子，9，564-565.
- NURSING EYE 看護教育学科の学びのあとで，堀喜久子，10，579-581.
- 看護学教育を考える・16 学生を測る常識的なものさしとは，久保成子，10，628-629.
- 看護学教育を考える・17 看護学教育と看護教育，波多野梗子，11，692-693.
- 第50回医学書院看護学セミナー講演 基礎看護技術の教育実践上の課題：氏家幸子，13，779-790.
- 看護学教育を考える・18 看護学教育と看護研究，波多野梗子，13，826-827.

看護学論

- NURSING EYE 基礎科学と看護学について思うこと：

高橋富久美, 7, 387-389.

カリキュラム論

特集 看護教育カリキュラムを考える 現行看護教育カリキュラムの問題点: 田島桂子, 11, 647-656.

特集(同上) 研究会レポート ゆとりある看護教育カリキュラムをめざして 第2回国立大学医療技術短期大学部看護学科新カリキュラム研究委員会: 本誌編集部, 11, 657-664.

短期大学

NURSING EYE 短期大学看護学科における教官の研究: 杉原千歳, 1, 3-4.

進学コース・高校衛生看護科専攻科

CROSSROADS 夜間部学生の教育について: 駒村さち, 4, 254-255.

准看護婦学校・高校衛生看護科

特集(同上) 高等学校衛生看護科における成入看護学(外科)臨床実習指導の実践: 石村幸子, 8, 461-465.

外国の看護教育

アメリカ合衆国における精神科看護教育 3か所の施設を訪問して: 林公子, 7, 419-422.

チェコスロバキアの歴史と看護教育制度: 田村すえこ, 10, 605-613.

シアトル・バシフィック大学での夏期研修 その2: 田村文子・神田清子・須藤勲子・柴山森二郎, 13, 799-805.

看護学総論

看護学教育を考える・9 看護概論の講義を通して考えること: 合田富美子, 3, 180-181.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・1 人権運動としてのホスピス その1: 岡村昭彦, 4, 228-236.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・2 人権運動としてのホスピス その2: 岡村昭彦, 5, 294-302.

特別インタビュー バイオエシックスとは何か 新しい時代の医療のあり方を探る 木村利人氏に聞く・その1 <聞き手>久保成子, 6, 326-336.

特別寄稿 系統看護学講座“看護学総論”の性格とその内容 概論を中心に: 波多野梗子, 6, 337-342.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・3 1660-1760年代のイギリスにおける異常心理: 岡村昭彦, 6, 360-367.

特別インタビュー バイオエシックスとは何か 新しい時代の医療のあり方を探る 木村利人氏に聞く・その2 <聞き手>久保成子, 7, 390-400.

看護学生の身体部位のイメージの変化についての一考察: 持永静代・大谷真千子・宮腰由紀子・加藤美智子・榎本麻里・竹内文生, 7, 401-408.

看護学生の死および頻死の患者に対する態度と援助認識・

行動傾向の発達的变化: 村田恵子・波多野梗子, 7, 410-417.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・4 アイルランドから見える世界の広がり: 岡村昭彦, 7, 424-431.

NURSING EYE 理解するということ いま看護に求められているもの: 八谷量子, 8, 450-453.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・5 ダブリン市内での資料探訪の7日間: 岡村昭彦, 8, 486-494.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・6 CORK: メアリー・エイケンヘッドの生まれた土地: 岡村昭彦, 9, 550-559.

資料 “勤務医師マニュアル” “勤務医師マニュアル”の精神とその背景: 左奈田幸夫, 10, 583.

資料 “勤務医師マニュアル” “勤務医師マニュアル”全文: 日本病院会医療制度委員会, 10, 584-594.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・7 再びダブリンへ 2つの精神病院を訪ねる: 岡村昭彦, 10, 614-623.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・8 日本における2か月間 名古屋ゼミ・詩・長い前文: 岡村昭彦, 11, 678-685.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・9 アトキンソン女史の証言 その1 17世紀イギリスの植民地地下のアイルランド: 岡村昭彦, 13, 812-819.

看護歴史

教育技法研究 目で見える看護史 魅力ある看護史の授業をめざして・1 日本看護史への目ざめ: 高橋政子, 7, 432-435.

教育技法研究 目で見える看護史 魅力ある看護史の授業をめざして・2 “婦人寿草”と“坐婆必研”にみる助産婦の姿: 高橋政子, 8, 496-499.

教育技法研究 目で見える看護史 魅力ある看護史の授業をめざして・3 最初の看護学校とトレインドナース: 高橋政子, 9, 560-563.

教育技法研究 目で見える看護史 魅力ある看護史の授業をめざして・4 大隈重信狙撃事件と慈恵の派出看護婦: 高橋政子, 10, 624-627.

教育技法研究 目で見える看護史 魅力ある看護史の授業をめざして・5 慈恵初期の卒業生・平野藤について: 高橋政子, 11, 686-692.

NURSING EYE 看護歴史教育への提言: 亀山美知子, 13, 775-777.

教育技法研究 目で見える看護史 魅力ある看護史の授業をめざして・6 岡山孤児院の母となった石井辰子 その1: 高橋政子, 13, 820-825.

成人看護学

教育技法研究 救急看護の展開・1 一次救命処置の理

解：田中由紀子・高原美樹子，1，46-49.

教育技法研究 救急看護の展開・2 応用事例による一次救命処置の演習：田中由紀子・高原美樹子，2，108-111.

教育技法研究 救急看護の展開・3 住民教育への参加を試みて：田中由紀子・高原美樹子，3，176-179.

CROSSROADS ターミナル・ケア教育の必要性：別役君江，3，190-191.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・1 人権運動としてのホスピス その1：岡村昭彦，4，228-236.

教育技法研究 救急看護の展開・4 二次救命処置の理解：田中由紀子・高原美樹子，4，238-241.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・2 人権運動としてのホスピス その2：岡村昭彦，5，294-302.

教育技法研究 救急看護の展開・5 緊急心電図の理解：田中由紀子・高原美樹子，5，304-307.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・3 1660-1760年代のイギリスにおける異常心理：岡村昭彦，6，360-367.

教育技法研究 救急看護の展開・6 ME 機器の基礎的理解：田中由紀子，高原美樹子，6，368-371.

看護学生の死および頻死の患者に対する態度と援助認識・行動傾向の発達の変化：村田恵子・波多野梗子，7，410-417.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・4 アイルランドから見える世界の広がり：岡村昭彦，7，424-431.

特集 臨床実習・学内実習 成人看護学における学内実習についての一考察 内科疾患看護のケース・スタディを中心に：安部千鶴・福島梅野・安部喬樹，8，481-484.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・5 ダブリン市内での資料探訪の7日間：岡村昭彦，8，486-494.

看護学教育を考える・14 癌末期患者の〈生への希望〉：久保成子，8，500-501.

NURSING EYE 癌末期患者の看護実習で学生が直面する問題：天津栄子，9，515-517.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・7 再びダブリンへ 2つの精神病院を訪ねる：岡村昭彦，10，614-623.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・8 日本における2か月間 名古屋ゼミ・詩・長い前文：岡村昭彦，11，678-685.

21世紀の看護を考えるルポルタージュ ホスピスへの遠い道 マザー・メアリー・エイケンヘッドの生涯・9 アトキンソン女史の証言 その1 17世紀イギリスの植民地下のアイルランド：岡村昭彦，13，812-819.

母性看護学

CROSSROADS 男子学生の母性看護実習：河田和夫，2，125-127.

特集 臨床実習・学内実習 母性看護学の実習状況に関する実態調査：国立療養所・病院付属看護学校教育主事協議会東海・北陸支部，8，467-475.

教育技法研究 目で見える看護史 魅力ある看護史の授業をめざして・2 “婦人寿草”と“坐婆必研”にみる産婦の姿：高橋政子，8，496-499.

CROSSROADS 男子学生の母性看護実習の内容の進展をめぐる：木島光子，9，573-574.

看護学生の母性意識に対する一考察 レポート課題‘私の生まれた時’を採用して：森下節子・島田千恵子：13，793-798.

公衆衛生看護学

特集 地域看護教育 これからの地域看護教育 とくに地域における実習指導について：松野かほる，3，135-139.

特集(同上) シンポジウム 地域活動のための看護教育の課題 教育目標を達成するための実習のもち方 シンポジウムにあたって：望月弘子，看護教育の立場から：横山トヨミ，保健婦教育の立場から：大野絢子，保健所保健婦の立場から：岩永牟得，保健所医師の立場から：渡辺直大，自由討議・まとめ：島内節，会場発言・1：大河原シゲ子，会場発言・2：森藤相子，3，140-153.

特集(同上) 地域看護実習で何を学ぶか 時代の要請にこたえる看護教育をめざして：安田美弥子・野川とも江，3，154-161.

特集 臨床実習・学内実習 保健所実習の学習効果についての一考察：越川良江・殖栗千代子・倉山富久子・吉田千文，8，454-459.

臨床実習・指導

小特集 学生とのかかわりからみた臨床実習 臨床実習指導場面における学生と教師のかかわり・4 再講成とグループ評価の検討：弘前大学医療技術短期大学部看護学科，2，71-76.

小特集(同上) 臨床実習指導に関する考察 学生の反応を中心として：貝森則子・鈴木妙・奥野美智子，2，77-81.

小特集(同上) 学生に気づかされたこと 精神科実習における保護室の考え方：和田かつゑ，2，82-85.

小特集(同上) 実習開始時の学生の患者とのコミュニケーション手段と形：阿神田節子，2，86-88.

看護学教育を考える・8 私の臨床指導 基礎実習における臨床指導の経験から：合田富美子，2，112-113.

CROSSROADS 男子学生の母性看護実習：河田和夫，2，125-127.

実習経過に伴う看護技術習得状況の変化に関する一考察：滝内隆子・米沢寿・山下タケ子：3，168-174.

NURSING EYE 卒業生を送って：黒田智枝，5，259-261.

特集(同上) VTRの臨床実習・カンファレンスへの導入：鎌田ミツ子・一戸とも子・平典子・石崎智子・斎藤久

美子・津島恵輔・菊池弘明, 5, 277-284.

特集(同上) VTRを用いたロールプレイング 臨床実習における患者理解に手がかりを求めて: 鎌田かほる・河村佳子・菅本栄子・秋山文子・松田晃子, 5, 285-292.

教育目標に照らし合わせた実習評価表の検討: 小田正枝・岡藤富子・紙野英子・小林孝子・青山和子, 6, 356-359.

CROSSROADS 臨床実習を指導する者の役割: 秋元典子, 6, 382.

特集 臨床実習・学内実習 高等学校衛生看護科における成人看護学(外科)臨床実習指導の実践: 石村幸子, 8, 461-465.

特集(同上) 母性看護学の実習状況に関する実態調査: 国立療養所・病院付属看護学校教育主事協議会東海・北陸支部, 8, 467-475.

特集(同上) 情報収集段階の実習におけるコミュニケーション手段としての会話の意義: 阿神田節子, 8, 477-480.

NURSING EYE 癌末期患者の看護実習で学生が直面する問題: 天津栄子, 9, 515-517.

看護教育課程にエンカウンター・グループの導入を試みて: 松澤文・坂本和美・丸岡直子, 9, 525-534.

NURSING EYE 臨床実習における学生への援助を振り返って: 一戸とも子, 11, 643-645.

指導実習体験後の学習効果について 学生の自己評価と意識調査から: 篠崎きよ・佐久間美千代, 11, 673-677.

特集 オーディット(監査)をめぐる 第5回 POS 研究会報告 主題「オーディット(監査)をめぐる」について: 細田四郎, 12, 705.

特集(同上) I. トーク・イン 役に立っているのか診療記録?: 植村研一・林茂, 12, 707-713.

特集(同上) II. 特別講演 医師・ナース参加の POS 回診: 日野原重明, 12, 715-725.

特集(同上) III. パネルディスカッション「オーディットをめぐる」 司会にあたって: 岩崎栄, 12, 727-728.

特集(同上) III. パネルディスカッション「オーディットをめぐる」 オーディット総論: 松本光子, 12, 728-731.

特集(同上) III. パネルディスカッション「オーディットをめぐる」 カンファレンスを通してのオーディット: 中木高夫, 12, 731-735.

特集(同上) III. パネルディスカッション「オーディットをめぐる」 チーム医療でのオーディット: 三宅弥生・山崎弘江, 12, 736-739.

特集(同上) III. パネルディスカッション「オーディットをめぐる」 医療評価としてのオーディット: 山下徹, 12, 740-743.

特集(同上) III. パネルディスカッション「オーディットをめぐる」 コンピュータと診療記録のオーディット: 森忠三, 12, 744-747.

特集(同上) III. パネルディスカッション「オーディットをめぐる」 オーディット実施上の問題 討論を終わって: 土居洋子, 12, 748-750.

特集(同上) IV. ワークショップ プロブレムリスト, データベース: 坂井靖子, 12, 751-753.

特集(同上) IV. ワークショップ イニシャルプラン: 森忠三・三宅弥生, 12, 754-757.

特集(同上) IV. ワークショップ フローシート, 退院時要約: 松本光子, 12, 757-759.

特集(同上) IV. ワークショップ オーディット: 桜井律子, 12, 760-766.

特集(同上) IV. ワークショップ POS の初歩的解説: 岩崎栄, 12, 766-769.

特集(同上) IV. ワークショップ おわりに: 細田四郎, 12, 771-772.

臨床実習におけるカンファレンスの実態調査: 岡村サヨ子・矢野茂子・高木登世・光峰常美・井上美紀子・横山千津子, 13, 807-811.

看護研究

NURSING EYE 短期大学看護学科における教官の研究: 杉原千歳, 1, 3-4.

特集 学生の研究指導 看護研究と学生指導: 山田里津, 1, 6-10.

特集(同上) 看護教育における論文作成指導の位置: 山崎茂明, 1, 12-17.

特集(同上) 看護学校における看護研究指導の現状: 野原政子・藤山トキ・黒沢米子, 1, 18-22.

特集(同上) 看護研究指導の実践 主体的・科学的な実践のために: 小林郁子, 1, 23-28.

特集(同上) 看護研究指導の実践 研究的態度を養うために: 石原幸子・遠藤俊子, 1, 29-34.

特集(同上) 看護研究指導の実践 学生とのかかわりを大切に: 旭中央病院付属看護専門学校, 1, 35-41.

CROSSROADS わかりやすい文章を目指して: 篠崎きよ, 5, 318.

NURSING EYE 看護研究を真の意味で見つめ直そう: 藤江幸江, 6, 322-325.

CROSSROADS 自主研究に取り組んで: 早見貴子, 9, 574-575.

教育技法・授業

教育技法研究 救急看護の展開・1 一次救命処置の理解: 田中由紀子・高原美樹子, 1, 46-49.

教育技法研究 救急看護の展開・2 応用事例による一次救命処置の演習: 田中由紀子・高原美樹子, 2, 108-111.

続・教育人間学の探求・2 私の教育実践 生徒の立場から その2: 伊藤順康, 2, 114-118.

グループワークによるグループワークの検討: 山下徹・松田とし子・庄司啓, 3, 162-167.

教育技法研究 救急看護の展開・3 住民教育への参加を試みて: 田中由紀子・高原美樹子, 3, 176-179.

NURSING EYE 事故事例を用いた看護技術の授業の試み: 川口緋沙子・小井田裕子, 4, 195-197.

特集 視聴覚教育 VTRの導入・その1 一般教育(学校教育)におけるAV導入と看護婦教育への応用: 山本美都城・近藤昂・三木福治郎, 4, 199-214.

特集(同上) 看護教育プログラムにおける視聴覚メディアの位置と展開: 加藤万利子, 4, 215-223.

特集(同上) グラフ ニューメディアを開発するNHK技術研究所, 4, 224-227.

教育技法研究 救急看護の展開・4 二次救命処置の理解・田中由紀子・高原美樹子, 4, 238-241.

看護学教育を考える・10 助力的関係づくりの授業を試みて: 合田富美子, 4, 242-243.

特集 視聴覚教育 VTR の導入・その2 看護教育へのVTR 導入の現状と問題点: 原萃子, 5, 263-268.

特集(同上) VTR による教育を学内実習に導入して: 生田俊子, 5, 269-276.

特集(同上) VTR の臨床実習・カンファレンスへの導入: 鎌田ミツ子・一戸とも子・平典子・石崎智子・斎藤久美子・津島恵輔・菊池弘明, 5, 277-284.

特集(同上) VTR を用いたロールプレイング 臨床実習における患者理解に手がかりを求めて: 鎌田かほる・河村佳子・菅本栄子・秋山文子・松田晃子, 5, 285-292.

教育技法研究 救急看護の展開・5 緊急心電図の理解: 田中由紀子・高原美樹子, 5, 304-307.

CROSSROADS 自主ゼミとしての読書会: 福本美鈴, 5, 319.

教育技法研究 救急看護の展開・6 ME機器の基礎的理解: 田中由紀子・高原美樹子, 6, 368-371.

看護学生の身体部位のイメージの変化についての一考察: 持永静代・大谷真千子・宮腰由紀子・加藤美智子・榎本麻里・竹内文生, 7, 401-408.

CROSSROADS 生徒の参加できる授業: 浅田昌古, 7, 446.

看護教育課程にエンカウンター・グループの導入を試みて: 松澤文・坂本和美・丸岡直子, 9, 525-534.

看護教育におけるリーダーシップ訓練の試み: 小笠原知枝・大場みゆき, 9, 535-540.

かかわりの中での学び ゼミ形式による授業を取り入れて: 持永静代, 10, 595-602.

指導実習体験後の学習効果について 学生の自己評価と意識調査から: 篠崎きよ・佐久間美千代, 11, 673-677.

CROSSROADS 授業へのモチベーション 自分の誕生をレポートして: 広田喜美子, 13, 873.

教務・教員

TOPICS 日本看護協会会員実態調査から その1 人間関係はよく仕事にやりがい, 7, 407.

TOPICS 日本看護協会会員実態調査から その2 仕事量が多く業務には不満も, 7, 415.

CROSSROADS 教師体験のなかでの学び: 遠藤俊子, 8, 511.

看護教育の課題の打開と看護教員の養成: 黒川肇, 9, 543-548.

NURSING EYE 看護教育学科の学びのあとで: 堀喜久子, 10, 579-581.

CROSSROADS 新仕先生奮戦記 その1: 佐藤とき, 10, 638-639.

CROSSROADS 新任先生奮戦記 その2 佐藤とき, 11, 701-702.

学生像・学生指導

CROSSROADS ある学生の歩み: 松尾光恵, 1, 62-63.

看護婦志望学生の生活感情の研究: 白佐俊憲・水谷一郎・

石塚百合子・木村泰子・2, 104-107.

CROSSROADS 看護学生と箸使い: 野々村典子, 3, 190.

定期的面接指導を試みて: 石井八重子・桜井美代子・保坂さえ子・溝口孝美・井上悟美・熊谷友子, 6, 345-355.

CROSSROADS <下痢>と称して自動車教習所に行っていた学生のこと: 松尾光恵, 6, 382-383.

CROSSROADS 比叡山居士林における体験学習: 中嶋祥子, 7, 447.

第50回医学書院看護学セミナー講演 基礎看護技術の教育実践上の課題: 氏家幸子, 13, 779-790.

看護学生の母性意識に対する一考察 レポート課題‘私の生まれた時’を採用して: 森下節子・島田千恵子, 13, 793-798.

国家試験

看護婦国家試験問題の分析と改善提言: 中山健太郎・間島幸子, 1, 42-45.

CROSSROADS 看護婦国家試験への提言: 鈴木公代, 1, 62.

継続教育

NURSING EYE 臨床の場が望む学生像: 斎藤久美子, 2, 67-69.

学会ルポ 看護継続教育における諸問題 第9回日本看護研究学会シンポジウムから 現代社会と継続教育: 福尾武彦, 9, 518-518.

学会ルポ(同上) 看護婦の継続教育への公衆衛生からの期待: 西三郎, 9, 520-521.

学会ルポ(同上) 看護学の分野における継続教育に対する考え: 樋口康子, 9, 521-522.

学会ルポ(同上) 初等・中等教育の教師と看護婦の継続教育の現状との比較: 木場富喜, 9, 522.

学会ルポ(同上) 戦後看護教育と継続教育: 鶴沢陽子, 9, 523.

シアトル・バシフィック大学での夏期研修 その2: 田村文子・神田清子・須藤勲子・柴山森二郎, 13, 799-805.

NEWS, その他

NEWS 第2回日本看護科学学会開かる これからの展望をめぐりシンポジウム, 2, 122-123.

CROSSROADS 再び教育の現場に立って: 佐藤清江, 2, 124.

CROSSROADS 卒業生からの手紙: 浅田昌古, 2, 124.

CROSSROADS 歴史を学ぶこと 大関和と母: 門脇ツヤ子, 4, 253.

CROSSROADS 臨床実習と冬 雪にみる実習生の姿: 石村幸子, 4, 253-254.

CROSSROADS 学生の成長を喜びとして: 滝内澄子, 4, 255.

NEWS 岡山県・看護教員定着座談会開かる ‘看護教員講習会を出発点として歩む’をテーマに, 7, 443.

NEWS 20周年を迎えた北海道看護教育施設協議会 教育レベルの向上に多くの成果, 8, 495.

NEWS 昭和56年度国民医療費12兆9000億円に, 9,

CROSSROADS To enjoy nursing:大端富美子, 13, 836.

ZOOM UP

ZOOM UP すぐに手が動く看護婦でなければ:浅野郁子, 1, 1.

ZOOM UP 自分をコントロールできる学生を育てたい:青木康子, 2, 65.

ZOOM UP 海外で勉強した人が日本で働けるようにしてほしい:ライダー・玲子, 3, 129.

ZOOM UP 豊かな感性に裏づけられた技術の提供を:池野栄子, 4, 193.

ZOOM UP 豊かなセンスとゆとりあるナースを育てたい:桑田春子, 5, 257.

ZOOM UP 学生が自主的に勉強する雰囲気づくりを:高塚延子, 6, 321.

ZOOM UP 予防医学に対する〈予防看護〉の確立を考えています:金川克子, 7, 385.

ZOOM UP 進学コースの人も3年課程に入るといいですね:黒川スギ, 8, 449.

ZOOM UP 看護婦も住民の中に入っていかなければ:五十嵐てい子, 9, 513.

ZOOM UP 竜頭蛇尾の看護婦になってはいけませんね:鈴木美恵子, 10, 577.

ZOOM UP 詩・師・死の3つの‘し’を信条にしていきたいですね:鶴田フサエ, 11, 641.

ZOOM UP みんなで作ってきた学校といえますね:石谷須美子, 13, 773.

BOOKS

書評 臨床の問題解決に役立つ実践的なハンドブック 日野原重明監修“ナースのための薬剤ハンドブック”:田村やよひ, 1, 58.

書評 精神科看護界‘待望の書’“日本精神科看護史”:鹿島清五郎, 1, 59.

今月の4冊 “青年期の自己形成”“日本看護史”水野肇の糖尿病物語”“患者の心理”, 1, 60.

今月の4冊 “明治の子どもの生活”“小さなマザー・テレサたち”“手術患者の看護”“ピープス氏の秘められた日記 17世紀のイギリス紳士の生活”, 2, 119.

書評 さながらに育児百科のような性の解説書 ダイアグラム・グループ編 池上千寿子・根岸悦子訳“チャイルズ・ボディー”:河野友信, 2, 120.

洋書紹介 Edwina A. McConnell 著“Burnout in the Nursing Profession: Coping Strategies, Causes, and Costs”:中本高夫, 2, 121.

書評 反骨精神と詩人としての繊細さにあふれる書 べっしよえこ著“余白のつぶやき 看護へー看護から”:杉森みど里, 3, 188.

今月の4冊 “医学教育白書1982年版”“小児看護 マニュアル”“科学的な看護実践とは何か 薄井坦子教授講演集・1”“病後の風信”, 2, 189.

書評 医療・保健サービスの発想の転換を示唆する書 三宅貴夫編集“老人呆けの理解と援助”:高崎絹子, 4, 250.

今月の4冊 “療養者のつづる日本の肺病”“新版 看護面

接の理論”“共に生きるために アジアの医療と平和”“針千本 私のがん闘病記”, 4, 251.

書評 様々な看護理論の構造や思考の手順をわかりやすく説明 B.J.Stevens 著 中西睦子・雨宮悦子訳“看護理論の理解のために その分析・適用・評価”:樋口康子, 5, 316.

今月の4冊 “死の思索”“雨ふりお月さん 中国帰国者たちの教室”“ICUの看護技術 第2版”“モア・リポート”:5, 317.

書評 待ち望まれた臨実実習の導きの糸 中西睦子著“臨床教育論 体験から言葉へ”:栄唱子, 6, 380.

今月の4冊 “トミーが3歳になった日”“死の床にある患者たち 看護の視点から”“自閉症児への架橋 どう理解しよう導くか”“緑の断章 患者とともに歩んで”, 6, 381.

書評 癌を告知した患者とともに生きた医師の記録 布施徳馬著“生と死への問ひかけ 癌で死にゆく人々の中で”:山村寿美子, 7, 444.

今月の4冊 “隔離 らいを病んだ故郷の人たち”“講座 看護の人間科学”“医師・看護婦・歯科医師・薬剤師・医療技術者のためのアメリカ留学の手引”“実践看護マニュアル 共通技術編”, 7, 445.

今月の4冊 “ドキュメント聖隷ホスピス がん病棟の意義ある生”“生と死を支える ホスピス・ケアの実践”“患者との非言語的コミュニケーション 第2版”“糖尿病運動療法の手引き”, 8, 507.

書評 ホスピスの歴史と現状を総合的に解説 サンドル・ストダード著 高見安規子訳“ホスピス・ムーヴメント よりよき生のために”:岸本みくに, 8, 508.

書評 ホスピスを通して〈ケア〉の理念と方向を示す K. P.Cohen 著 斎藤武・柏木哲夫訳“ホスピス 末期医療の思想と方法”:石森携子, 8, 509.

書評 治療・援助場面でのコミュニケーションの再検討を Eleanor C.Hein 著 助川尚子訳“看護とコミュニケーション”:長谷川浩, 9, 571.

今月の4冊 “人と仕事 神谷美恵子著作集別巻”“ヒューマニスティックナーシング”“臨床におけるコミュニケーション よりよき治療関係のために”“看護への希い 63”, 9, 572.

書評 これからの医療・看護のあり方を考える資料を提供 “日野原重明座談集 医療と医学教育の新しい展開”:石塚百合子, 10, 636.

今月の4冊 “新宿区における訪問看護活動”“目で見る分娩取扱いの実際”“病入と医療の人間学”“知られざるヒポクラテス”, 10, 637.

書評 社会変動に対応した出産教育の哲学を述べる J.L. Sasmor 著 水口弘司監修・水口きせこ訳“出産教育 看護的視点から”:洲脇絢子, 11, 700.

今月の4冊 “平静の心 オスラー博士講演集”“われら熱き日々をいま! ルポ・青春の群像”“看護日記”“臨床体験をつなぐ事例検討 精神科看護事例検討会ゼミナール・3”, 11, 701.

書評 近代日本における看護婦の地位を明らかに 亀山美知子著“近代日本看護史”:山内敦子, 13, 834.

今月の4冊 “対談 人間について”“輸液を学ぶ人のために”“子どものからだことば”“びんぼっ娘の詩”, 13, 835.